

科目名		構造力学演習			
担当教員		羽下 準嗣		実務授業の有無	有
対象学科	建築士学科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	演習	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	2年前期までに修得した構造力学の基礎を基に、2級建築士 学科試験対策を行う。				
学習目標 (到達目標)	2級建築士 学科試験 構造力学範囲の学習。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	配布プリント				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	反力 問題			実践例題の実施と解説	
2	曲げモーメント せん断力 問題 軸方向力			実践例題の実施と解説	
3	トラス 問題			実践例題の実施と解説	
4	断面 問題			実践例題の実施と解説	
5	応力度 問題			実践例題の実施と解説	
6	座屈 問題			実践例題の実施と解説	
7	たわみ 問題			実践例題の実施と解説	
8	不静定・静定 問題			実践例題の実施と解説	
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
評価テスト	取組姿勢			1年次の基礎がとても大切になっています。各授業での理解度を確認しながら進めます。 計算自体はとても簡単です。建築士試験でも落とせない範囲ですので頑張らしましょう。	
80 %	20 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建築設計事務所にて意匠設計に従事。			